

“もとは大切な税金”

まともな 検査もせず代金払っていいのか □□□アスファルト舗装の手抜き工事疑惑□□□

手抜き許さぬ検査を

丸山みつお議員は、9月議会の一般質問で、西ヶ丘運動公園内道路のアスファルト舗装の手抜き工事が指摘されているにもかかわらず、自然色舗装に関して、まともな検査もせず、税金から工事代金を払っている問題を取り上げました。

丸山みつお議員は、手抜き工事疑惑にこたえるためにも検査体制の確立が必要ではないか、と質問。

水道課長は、職員の資質向上など研修を実施し、より正確な検査をしていきたいと答弁。しかし、指摘した手抜き疑惑を解明する姿勢は示しませんでした。

丸山みつお議員は、6月議会では「コア抜き検査は必要ない」と強弁していたものを、「やっとコア抜きをした」ことを評価しつつも、

甲良民報

2011年11月20日 492号
発行責任：日本共産党甲良町支部
連絡：甲良町在土463（西澤）
Tel.Fax38-4949

これだけ疑惑を持たれた以上は職員等の立会が必要であることを提起し、次のようなやり取りとなりました。

Q丸山光雄議員 検査というのは立ち会いがいて初めて検査だ。立ち会いのもとで抜けないのは、明らかに手抜き工事ではないのか。

A町長 正楽寺の町道では自然舗装をした業者にはコア抜き検査しているので、今後は周知徹底し、不正のないよう指導もしていきたい。

Qこの業者は、小川原の採石においても不祥事をやっている業者であり、このま

まほっておくわけにはいかない。どんな処分をするのか。

A町長

そのコア抜き検査の報告を受けてから、正常か、あるいは手抜きをしていたのか、結果を待って判断したい。

この項の最後で丸山議員は、結果次第で、業者に対する処分について質問したい、と釘をさしました。

工事の概要

- ▶契約額 1835万4千円
- ▶自然色部分 285m、1382㎡
- ▶厚み規格：5センチ



町が一ヶ所だけコア抜き検査を行ったとしている。しかし、丸山議員は、「職員も立ち会っておらず、道路中央部の厚い部分で、とても検査とは言えない」と主張。

【同対事業のご意見】に訂正の申し入れ

去る11月16日、呉竹区長さんより、「抗議したい」として、以下のような訂正の申し入れがありました。

アンケートの声にあった「現在の施策が逆差別であり、融和の妨げとなっている」とのところで「例として、該当している二つの地区では、字の会計や運営を町職員が担当し」の記述は事実に反します。呉竹区では5年ほど前から会計担当の役員を置き、現在では区として職員を採用し、会計事務等を担当してもらっている。いつまで頼っているのかと思われたいよう、きっちり訂正して欲しい。

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com ホームページもごらんください

電話 何でも相談

とき：11月23日（祝）受付時間：夜8時～9時
西澤議員 38 4949 丸山議員 38 3123

野田内閣の下で、「税と社会保障の一体改革」を口実に、年金の改悪、消費税率の引き上げなどがねらわれ、ますます暮らしが苦しくなっています。日本共産党甲良町議員団では電話による相談を受け付けます。税金・年金・医療・介護・雇用・生活保護・法律相談など・・・まずは、ご連絡ください。その後、内容にそって対応します。